

**(仮称) まちなかにぎわい交流施設整備に係るサウンディング型市場調査
直接対話の結果概要**

令和6年9月

日立市産業経済部交流拠点活性化担当

1 目的

日立駅に近接している旧寿々木ビルを有効活用した「(仮称) まちなかにぎわい交流施設」の整備に向けた検討に当たり、今後の事業化の可能性を探るため、当該施設の活用アイデアに対する民間事業者の意見や、市に対する要望、事業への参画意向を把握することを目的に実施しました。

2 参加事業者数 3社

3 対話結果の概要

- (1) 本事業に関心を持っており、事業スキームや市からの支援内容などの条件次第では参画可能性があるかと回答した事業者がいました。
- (2) 活用アイデアとしては、若者、移住希望者、外国人及び動物愛好家などを対象とした交流や集いの場、創業や新たな産業拠点のほか、既存の居住空間をいかした宿泊機能などの提案がありました。
- (3) 建物の躯体は堅牢であるが、外壁の塗替えや内装の模様替えのほか、エレベーター、空調及びトイレ等の設備更新など、活用する用途に応じた改修が必要になるとの意見が挙げられました。
- (4) 本事業の継続性を確保するため、建物の改修などの初期投資費用のほか、施設の維持管理に係る費用に対しても、市からの支援が必要になるとの意見が挙げられました。

4 今後の対応

今回の対話において、事業者の皆様からいただいた意見などを参考に、今後の事業化に向けて検討を進めます。

以 上